

# 議 事 録

会 議 名	令和6年第2回豊橋警察署協議会（定例会）
日 時 ・ 場 所	令和6年5月27日（月） 午後4時30分から午後5時10分までの間 ----- 豊橋警察署講堂
出 席 者	1 委員 亀山 道生 会長 松井 孝悦 副会長 中野 浩二 委員 井川 博之 委員 近藤 幹浩 委員 北河 幹生 委員  神谷 多香子 副会長 高野 守夫 委員 岡崎 伸彦 委員 乙部 夫字子 委員 小澤 益代 委員 朝倉 あや子 委員 以上12名（定数15名） ----- 2 警察署員 竹村署長 草間会計課長 戸苅刑事課長  伊東副署長 山本生活安全課長 村松交通課長  村川警務課長 荻野地域課長 小倉警備課長  以上9名 ----- 3 有識者等 なし
諮 問 事 項 等	大規模災害における平素の準備
答 申 等 の 概 要	1 大規模災害発生時を想定した訓練の実施 2 家屋の倒壊、水害等で避難できない住民に対する救出訓練の実施 3 自治体や企業との連携
そ の 他	次回開催予定 8月下旬以降

会議の経過及び発言の要旨	
1	会長挨拶
2	署長挨拶
3	幹部紹介
4	前回の答申に対する具体的施策の推進状況（交通課長説明）
	(1) 諮問事項
	自転車利用者のヘルメット着用率の向上と交通ルールの遵守
	(2) 答申事項
	ア 自転車の交通違反に対する指導取締りの強化
	イ 関係機関・団体と連携した広報啓発活動の更なる推進
	ウ 小学校や中学校、特に高等学校と連携した交通安全教室の開催
	(3) 推進施策
	ア 答申事項アについて
	○ 令和6年は、自転車指導啓発重点路線を国道259号、重点地区を向山交番区として、自転車利用者による信号無視、一時不停止等の交通事故に直結する悪質、危険な交通違反の取締りを実施
	イ 答申事項イについて
	○ 豊橋市役所、豊橋交通安全協会、東三河総局と連携し、通勤、通学での自転車利用者に対するヘルメット着用及びヘルメット補助金制度の広報啓発活動を実施
	ウ 答申事項ウについて
	○ 管内の高等学校の校門前で教職員、市役所職員と連携した登校時のヘルメット着用に向けた広報啓発活動を実施
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
○ 自転車販売店の協力を得て、自転車乗車用ヘルメットのサンプルの	
展示と教職員を通じた生徒に対するヘルメット補助金制度の周知を依	
頼	
5 諮問	
(1) 諮問事項	
大規模災害における平素の準備	
(2) 諮問事項設定理由（警備課長説明）	
大規模災害が発生した場合、東日本大震災における福島原発のように二次	
被害や三次被害を引き起こす可能性がある。原子力災害が浜岡発電所単独で	
発生した場合、豊橋市は避難者の受け入れをすることになっていることから、	
大規模災害が連動して発生することも十分に想定されるところ、警察署が平	
素からどのような準備をすべきかについて諮問するもの。	
6 協議	
委員	・ 原子力発電所を視察して、想定外はなく全ての可能性を想定した
	訓練を行っているとのことで、訓練の大切さを感じた。
委員	・ 各種訓練を行っていると思うが、いろいろな状況を想定して、充
	実した訓練を行ってほしい。
委員	・ メリハリのついた訓練を実施していくべきだと思う。
委員	・ 愛知県では、災害時におけるカーシェアリングの協定を結んだと
	報道があった。このような協定は、警察でもいろいろな車両が必要
	になると思われるので、有効だと思われる。
委員	・ 警察官が被災し、災害対応できる警察官が減らないよう、警察官
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
に対する日頃からの防災の備えの対策をしてほしい。	
委員	・ 災害時には、正確で効果的な情報発信をお願いしたい。
委員	・ 市内でも、地区ごとに危険箇所、注意点なども違ってくると思う。
地区ごとに特色を持った訓練を実施していくことが必要だと思う。	
委員	・ 市、消防、県や企業等と連携して、災害時には効果的に活動できるようにしてほしい。
委員	・ 大規模災害というと、まず地震が頭に浮かぶと思うが、豊橋市では、昨年6月に雨で大きな被害があった。大雨に対する対策、避難計画等も必要だと思う。
7 答申	
(1) 大規模災害発生時を想定した訓練の実施	
(2) 家屋の倒壊、水害等で避難できない住民に対する救出訓練の実施	
(3) 自治体や企業との連携	
8 参考	
協議に先立ち、協議会委員と浜岡原子力発電所の視察を行った。	
記録者	警務係長